

2018年7月12日

中学校校長会 様

埼玉県教職員組合  
中央執行委員長 北村純一

## 中学校校長会との懇談の要請について

学校はまもなく1学期の教育課程を終えて、教育課題の整理と今後の見通しを作り出す時期かと思えます。1学期の教育活動ご苦労様でした。

長期休業となることから、学校の教職員にとっては普段なかなかできない自主的研修に深くとりくめることを願うものです。また、子どもたちにとっても、家族や友だちとの関わりを深め、新たな発見や体験など夏季休業ならではの有意義な活動ができることを望みます。

さて、今年度も埼玉県教職員組合（埼教組）の役員と校長会役員との懇談をお願いしたいと思えます。今学校現場は、埼玉県および文科省の勤務実態状況調査の結果を受けて、「教員の働き方」改革がすすめられています。しかし、根本において人を増やさず業務量は減らさずでは解決には結びつきません。とりわけ中学校では部活動の負担軽減が大きな課題です。県教育委員会でも「運動部活動のガイドライン」を示すところです。教職員が心身ともに健康に過ごし、プライベートな時間も充実させられることは、仕事をいきいきとする上で重要です。このようなことは、労働安全衛生法の観点からも求められるものです。

今年度は下記のことについて校長会の皆さん方と懇談したいと思えます。よろしく願います。

## 記

- 懇談テーマ 「現場が求める教職員の生き生きした働き方について」
- ・ 衛生推進委員会の活動
  - ・ 適正な時間管理
  - ・ 業務改善のとりくみ
  - ・ 部活動負担軽減策 など
- 時間 1時間程度
- 参加者 埼教組中央執行委員会役員4～6人程度

連絡先 埼玉県教職員組合

担当 書記長 沖田晴美

電話 048-824-2511

FAX 048-824-2619

MAIL saikyouso@kyouiku-net.org

※予定 11/6 (水) 16:00～